

令和 7 年度第 7 回 愛知県病院事業庁愛知県がんセンター臨床研究審査委員会
審査意見業務の過程に関する記録

開催日時：令和 7 年 10 月 27 日（月） 15：01～15：12

開催場所：愛知県がんセンター化療センター 1 階教育研修室（主催場所）/各拠点を Web 会議で中継

1 【委員の出欠】

氏名	所属	性別	構成要件	出欠	備考
古平 毅 (委員長)	愛知県がんセンター 放射線治療部長	男	委員ア (内部)	○	
関戸 好孝 (副委員長)	愛知県がんセンター 副所長	男	委員ア (内部)	×	
水野 伸匡 (副委員長)	愛知県がんセンター 消化器内科部長	男	委員ア (内部)	○	
稲葉 吉隆	愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部長	男	委員ア (内部)	○ (Web)	15:05 より参加
向井 未年子	愛知県がんセンター 看護部副部長	女	委員ア (内部)	○ (Web)	
斎藤 英彦	名古屋医療センター 名誉院長	男	委員ア (外部)	○ (Web)	
片岡 純	愛知県立大学 看護学部教授	女	委員ア (外部)	○ (Web)	
森際 康友	名古屋大学 名誉教授	男	委員イ (外部)	○ (Web)	
飯島 祥彦	藤田医科大学 医学部生命倫理学教授	男	委員イ (外部)	○ (Web)	
安藤 明夫	—	男	委員ウ (外部)	○ (Web)	
小倉 祥子	椙山学園大学 人間関係学部教授	女	委員ウ (外部)	○ (Web)	
浅田 知恵	愛知教育大学 教育学部 特別教授	女	委員ウ (外部)	○ (Web)	

構成要件

委員ア 医学又は医療の専門家

委員イ 臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者

委員ウ 1 及び 2 に掲げる者以外の一般の立場の者（ただしがんセンターの職員及び職員であった者を除く。）

審査意見業務の要件

- ・構成要件の委員 1、2、3 の者から構成されること
- ・委員が 5 名以上であること
- ・男性及び女性がそれぞれ 1 名以上含まれていること
- ・同一の医療機関（当該医療機関と密接な関係を有するものを含む。）に所属している者が半数未満であること
- ・愛知県職員でない者が 2 名以上含まれていること

出欠

○（出席した委員）

×（欠席した委員）

2【議題の記録】

〈事務局〉

安達、宇津野、土屋、今井

〈見学者〉

なし。

■開会宣言

事務局より、Web 会議システムによる参加委員の確認の上、会議の開催要件が満たされていることが報告され、委員長より開催が宣言された。

事務局より、委員が利益相反のある研究については審議及び決議の際は退席することが説明された。

■議題**【1 審査種別：変更申請】**

整 理 番 号	2025-A-0498
研 究 課 題 名 (略 称 名)	切除不能大腸癌に対するトリフルリジン・チピラシル+ベバシズマブの従来法と隔週法の実用的ランダム化第Ⅲ相試験(PRABITAS)
統 括 管 理 者	谷口 浩也
実 施 医 療 機 関	愛知県がんセンター
受 付 日	令和 7 年 10 月 9 日
技 術 専 門 員	なし。
審査意見業務への参加に関する状況	水野委員は本研究の研究責任医師と他施設で実施される共同研究を実施しているため審議及び決議には不参加。
説 明 者	愛知県がんセンター 谷口 浩也 愛知県がんセンター 工藤 千穂（調整・管理実務担当者）
審 査 結 果	承認。

議 論 内 容	〈提出書類に基づき、説明者から申請内容の説明と質疑応答が行われた〉 〈審議のため説明者と該当委員が退室〉 委員から特に疑義等なし。 〈決議〉 各委員へ意思確認を行い、全会一致で承認となった。 (賛成 10、反対 0、棄権 0)
---------	---

■その他事項

なし。

■閉会宣言

委員長より本日予定された審査がすべて終了したことが伝えられた。